

# 都市と森の共生をめざして

大阪市立大学理学部附属植物園

森の教室 第13回

## 植物園で冬を越す虫たち

講師：伊藤ふくおさん (昆虫生態写真家・NPO法人やまと自然と虫の会)

日時：2013年1月26日(土) 10:00~12:30頃  
(雨天決行)

内容：キタキチョウの越冬生態についてスライドで紹介した後、  
成虫越冬するキタキチョウや冬の虫の観察に出かけます。

服装：冬の園内を散策します。汚れてもよい服装・靴。雨天はカッパと長靴。  
持ち物：タオル、水分補給のお茶など。また、使い捨てカイロなどの防寒対策。

参加費：無料 (入園料350円が必要。中学生以下無料)

集合：植物園研究棟の講義室

問い合わせ：植物園研究室 tel 072-891-2681(植松)



かれんなチョウが成虫のまま冬を越すなんて!  
いったいどんな所で、どんな風にして  
寒さから身を守っているのでしょうか?  
いろんな昆虫が冬の寒さを乗り越えるために  
どんな工夫をしているのか、  
一緒に観察してみましょう。



主催：都市と森の共生をめざす研究会 共催：大阪市立大学理学部附属植物園